

平成 28 年 度

中 東 遠 看 護 專 門 学 校 組 合
定 期 監 査 結 果 報 告 書

中 東 遠 看 護 專 門
学 校 組 合 監 査 委 員

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日

平成28年11月14日

3 監査の範囲

平成28年9月末日現在の予算及び事務事業の執行状況

4 監査の方法

提出された資料に基づき、袋井市監査委員事務局において、組合事務局長及び関係職員から内容説明を受け、事務事業の実施状況及び予算の執行状況を聴取し、監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業については、おおむね適正に執行されているものと認められた。

6 監査所見

(1) 依然として、看護師不足が問題となっている中、少子高齢社会が急速に進んでおり、看護師の需要が一層高まっている。

今年度、「将来構想策定委員会」を設置し、現状分析を行った上で、学校の10年後のあるべき姿を描いた将来構想を策定する予定である。将来に渡って、管内5病院の看護師の質と量の確保が保たれるよう十分な協議を行い、将来構想の策定をされたい。

(2) 看護教員について、この先10年間に7人の定年退職が予定されているため、計画的かつ積極的に看護教員の確保に努められたい。

(3) 施設については、開校以来23年が経過し、経年劣化が著しくなっていることから、大規模修繕計画に基づき修繕を適切に実施し、学生が安心・安全に学習できる環境作りに努められたい。